

令和 6 年度 上 半 期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	ドリームシアター岐阜	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市明徳町6番地		
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団		
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日まで		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☒ 使用料 ☐ 利用料金 ☐ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	99,531,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与え、安心して過ごすことができる安全な居場所を提供する。		
施設概要	「子どものフロア」(4・5階)、研修室3、会議室、和室2、クッキングルーム、プレイルーム、音楽スタジオ、リハーサル室、メインホール、クラフトルーム、「ドリーム ホット スペース」		

●利用状況

		R6上半期	R5下半期	R5上半期	R4下半期	R4上半期
各室稼働状況	利用者数(単位:人)	32,293	30,515	24,719	17,491	10,863
	施設各室の平均日数稼働率	63.9%	63.0%	60.0%	58.7%	55.5%
	施設(子どものフロア)の日数稼働率	98.6%	99.3%	99.3%	91.7%	89.3%

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守。 ②職員13人。サービスが低下しないよう、適切に人員を配置。 ③教育用タブレットPC内「Teams」への投稿。関係施設へのチラシ配布。ホームページ及びSNSによる情報提供。各種情報サイト、広報ぎふ、新聞、地域情報誌等、様々なメディアを活用した情報提供。 ④館内3か所に「ご意見箱」を設置。主催事業、個人利用事業等、全事業で利用者(参加者)アンケートを実施。窓口担当者及び活動担当者による聞き取り。把握した内容は、マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応。改善策、取組み状況をホームページ及び館内掲示にて公表。
提案事業 指定事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般対象事業 ④イベント事業	主催事業の実施 ①子ども対象セミナー 70講座 107回 参加者 1,534人 ②親子対象セミナー 23講座 31回 参加者 316人 ③一般成人対象セミナー 5講座 19回 参加者 177人 ④人形劇鑑賞会等 18回 参加者 1,509人
施設管理	①日常・定期・特別清掃業務 ②タワーパーキング管理・保守点検 ③警備業務	①清掃業務 ・日常清掃 毎日実施(開館日) ・定期清掃 床面:6・9月実施 グリストラップ:6月実施 窓ガラス:9月実施 ②タワーパーキング保守点検:毎月実施 ③警備業務 ・日常警備 毎日(開館日) ・機械警備 毎夜(午後9時～午前9時) 休館日(午前9時～翌日の午前9時)

施設管理	④自家用電気工作物保安管理業務 ⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 ⑥展示備品保守点検 ⑦自動火災報知設備保守点検 ⑧空調設備保守点検 ⑨自動ドア保守点検 ⑩エレベーター保守点検 ⑪空気環境測定 ⑫飲料用貯水槽清掃 ⑬水質検査 ⑭ねずみ等の生息調査及び駆除	④自家用電気工作物保守管理5・7・9月実施 ⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 ・舞台照明装置:3月実施予定 ・音響機器:2月実施予定 ⑥展示備品保守点検:2月実施予定 ⑦自動火災報知設備保守点検:7月実施 ⑧空調設備保守点検:4・8月実施 ⑨自動ドア保守点検:8月実施 ⑩エレベーター保守点検:毎月実施 ⑪空気環境測定:5・7・9月実施 ⑫飲料用貯水槽清掃:9月実施 ⑬水質検査:9月実施 ⑭ねずみ等の生息調査:6・9月実施 ※職員による施設点検:毎日実施(開館日) ※「子どものフロア」(4・5階)の換気:CO2センサーを確認し、適宜実施 ※遊具・玩具の清掃:週2回実施
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①日常点検による、迅速・適切な修繕の実施例 ・便器自動洗浄センサーの取替修理(不具合を確認し、即時対応) ・障子の張替え(破れた箇所を確認し、即時対応) ・机・椅子の補修(不具合を確認し、即時対応) ②職員による修繕・整備の実施例 ・キッチン用水栓の取替修理 ・ドアの建付け修理 ・壁紙の補修 ・遊具の製作・設置 ・クラフト工具の整備
危機管理法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①当事業団の個人情報保護規程に基づき、適正に管理運用。 ・人的対策・技術的対策を徹底し、メールの誤送信を防止。 ・個人情報保護・情報セキュリティ研修の実施。 ②職員に対する「緊急時対応マニュアル」の周知徹底及び実践的な研修(訓練)の実施。ホームページや館内掲示、直接的な呼びかけなど、多様な手段で利用者に注意喚起。 ・消防訓練の実施。 ・12名の職員が救命技能を保持。 ・「避難所運営マニュアル」に基づく対応の確認。 ③地方自治法、岐阜市ドリームシアター岐阜条例・同施行規則等、関係法令に基づき適切に運営。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	○主催事業アンケート ・子ども対象セミナー、「人形劇鑑賞会」等の参加者を対象にアンケートを実施 質問項目:「事業満足度」「事業を知った広報媒体」「意見・要望」等 ○個人利用事業アンケート ・「子どものフロア」(4・5階)利用者を対象にアンケートを実施 質問項目:「利用全般」「楽しかった体験・遊び」「意見・要望」等 ○団体利用事業アンケート ・小中学校、幼稚園、保育所等の利用団体を対象にアンケートを実施 質問項目:「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」等 ○貸室事業アンケート ・メインホール、研修室等の貸室を利用する団体を対象にアンケートを実施 質問項目:「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」等 ○市民アンケート ・他施設の利用者を対象にアンケートを実施 ※出前講座・イベント協力の機会に実施 質問項目:「当館利用の有無」「子ども向け事業の認知度」「興味・関心がある活動」等																																																
利用者アンケートの実施結果	○主催事業アンケート 【セミナー事業:子ども対象セミナー・親子対象セミナー・一般成人対象セミナー】 ・回収枚数923枚(初回利用327枚 複数回利用596枚) ①「事業満足度」(満足度98.0%) ※カッコ内の満足度:「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合(以下同じ) <table><tr><td>初回利用</td><td>大変満足 82.9%</td><td>満足 14.7%</td><td>ふつう 1.2%</td><td>不満足 1.2%</td><td>大変不満足 0.0%</td></tr><tr><td>複数回利用</td><td>大変満足 82.9%</td><td>満足 15.4%</td><td>ふつう 1.7%</td><td>不満足 0.0%</td><td>大変不満足 0.0%</td></tr></table> ②「事業を知った広報媒体」 ※「Teams」:小中学校で配布されている教育用タブレット <table><tr><td>初回利用</td><td>チラシ 41.0%</td><td>広報ぎふ 14.1%</td><td>HP・SNS 15.0%</td><td>「Teams」 1.2%</td><td>その他 28.7%</td></tr><tr><td>複数回利用</td><td>チラシ 55.2%</td><td>広報ぎふ 7.7%</td><td>HP・SNS 18.1%</td><td>「Teams」 1.0%</td><td>その他 18.0%</td></tr></table> <主な意見> ・「茶道を体験して、おいしいお茶をたてることができたので、うれしかった。」(子ども対象セミナー) ・「親子で本物みたいなルアーが作れたので、釣りに行くのが楽しみ。」(親子対象セミナー) ・「様々な種類のコーヒーの飲み比べができ、大満足の講座だった。」(一般成人対象セミナー) ・上記①「不満足」(初回利用1.2%・4件)については、いずれも子ども対象セミナーの評価 ⇒「(自分もほかの子も)ふざけてしまった。」(1講座で3件の類似意見)、「なんとなくつまらなかった。」(1講座で1件の意見)という理由が挙げられており、この2講座については、参加者の活動意欲を高められるよう、講座内容や指導方法などを見直し、次回に向け準備。 【イベント事業:人形劇鑑賞会・ファミリー劇場・ドリームフェスタ5・5】 ・回収枚数230枚(初回利用105枚 複数回利用125枚) ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし ①「事業満足度」(満足度96.5%) <table><tr><td>初回利用</td><td>大変満足 76.2%</td><td>満足 20.9%</td><td>ふつう 2.9%</td><td>不満足 0.0%</td><td>大変不満足 0.0%</td></tr><tr><td>複数回利用</td><td>大変満足 76.0%</td><td>満足 20.0%</td><td>ふつう 4.0%</td><td>不満足 0.0%</td><td>大変不満足 0.0%</td></tr></table> ②「事業を知った広報媒体」 <table><tr><td>初回利用</td><td>チラシ 29.5%</td><td>広報ぎふ 12.4%</td><td>HP・SNS 32.4%</td><td>「Teams」 1.9%</td><td>その他 23.8%</td></tr><tr><td>複数回利用</td><td>チラシ 28.8%</td><td>広報ぎふ 12.0%</td><td>HP・SNS 50.4%</td><td>「Teams」 0.8%</td><td>その他 8.0%</td></tr></table> <主な意見> ・物語に引き込む人形の動きや声が素晴らしかった。(人形劇鑑賞会) ・なかなか未就学児向けの演奏会はないので、よい経験になった。(ファミリー劇場) ・好奇心を掻き立てる工作メニューが多く、子どもがとても喜んでた。(ドリームフェスタ5・5)	初回利用	大変満足 82.9%	満足 14.7%	ふつう 1.2%	不満足 1.2%	大変不満足 0.0%	複数回利用	大変満足 82.9%	満足 15.4%	ふつう 1.7%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%	初回利用	チラシ 41.0%	広報ぎふ 14.1%	HP・SNS 15.0%	「Teams」 1.2%	その他 28.7%	複数回利用	チラシ 55.2%	広報ぎふ 7.7%	HP・SNS 18.1%	「Teams」 1.0%	その他 18.0%	初回利用	大変満足 76.2%	満足 20.9%	ふつう 2.9%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%	複数回利用	大変満足 76.0%	満足 20.0%	ふつう 4.0%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%	初回利用	チラシ 29.5%	広報ぎふ 12.4%	HP・SNS 32.4%	「Teams」 1.9%	その他 23.8%	複数回利用	チラシ 28.8%	広報ぎふ 12.0%	HP・SNS 50.4%	「Teams」 0.8%	その他 8.0%
初回利用	大変満足 82.9%	満足 14.7%	ふつう 1.2%	不満足 1.2%	大変不満足 0.0%																																												
複数回利用	大変満足 82.9%	満足 15.4%	ふつう 1.7%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%																																												
初回利用	チラシ 41.0%	広報ぎふ 14.1%	HP・SNS 15.0%	「Teams」 1.2%	その他 28.7%																																												
複数回利用	チラシ 55.2%	広報ぎふ 7.7%	HP・SNS 18.1%	「Teams」 1.0%	その他 18.0%																																												
初回利用	大変満足 76.2%	満足 20.9%	ふつう 2.9%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%																																												
複数回利用	大変満足 76.0%	満足 20.0%	ふつう 4.0%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%																																												
初回利用	チラシ 29.5%	広報ぎふ 12.4%	HP・SNS 32.4%	「Teams」 1.9%	その他 23.8%																																												
複数回利用	チラシ 28.8%	広報ぎふ 12.0%	HP・SNS 50.4%	「Teams」 0.8%	その他 8.0%																																												
	○個人利用事業アンケート ※対象:「子どものフロア」(4・5階)利用者 ・回収枚数100枚(初回利用35枚 複数回利用65枚) ・「ふつう」「不満足」「大変不満足」の回答はなし ①「利用全般」(満足度100%) <table><tr><td>初回利用</td><td>大変満足 77.1%</td><td>満足 22.9%</td><td>ふつう 0.0%</td><td>不満足 0.0%</td><td>大変不満足 0.0%</td></tr><tr><td>複数回利用</td><td>大変満足 80.0%</td><td>満足 20.0%</td><td>ふつう 0.0%</td><td>不満足 0.0%</td><td>大変不満足 0.0%</td></tr></table> ②「楽しかった体験・遊び」(複数回答可) <table><tr><td>初回利用</td><td>遊具・玩具等の遊び 54.0%</td><td>物づくり 22.2%</td><td>TVゲーム 17.5%</td><td>絵本・マンガ 6.3%</td></tr><tr><td>複数回利用</td><td>遊具・玩具等の遊び 48.0%</td><td>物づくり 28.4%</td><td>TVゲーム 17.9%</td><td>絵本・マンガ 5.7%</td></tr></table> <主な意見> ・安心して遊ばせることができ、とてもありがたい。 ・いつも楽しく利用させてもらっている。スタッフも優しく、この施設が大好き。 ・いろいろな工夫があり、私(大人)も勉強になった。	初回利用	大変満足 77.1%	満足 22.9%	ふつう 0.0%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%	複数回利用	大変満足 80.0%	満足 20.0%	ふつう 0.0%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%	初回利用	遊具・玩具等の遊び 54.0%	物づくり 22.2%	TVゲーム 17.5%	絵本・マンガ 6.3%	複数回利用	遊具・玩具等の遊び 48.0%	物づくり 28.4%	TVゲーム 17.9%	絵本・マンガ 5.7%																										
初回利用	大変満足 77.1%	満足 22.9%	ふつう 0.0%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%																																												
複数回利用	大変満足 80.0%	満足 20.0%	ふつう 0.0%	不満足 0.0%	大変不満足 0.0%																																												
初回利用	遊具・玩具等の遊び 54.0%	物づくり 22.2%	TVゲーム 17.5%	絵本・マンガ 6.3%																																													
複数回利用	遊具・玩具等の遊び 48.0%	物づくり 28.4%	TVゲーム 17.9%	絵本・マンガ 5.7%																																													

利用者アンケートの実施結果	○団体利用事業アンケート ※対象:小中学校、幼稚園、保育所等の団体利用者 ・回収枚数77枚(初回利用20枚 複数回利用57枚) ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし ①「利用全般」(満足度98.7%) 初回利用 大変満足 75.0% 満足 25.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 75.4% 満足 22.8% ふつう 1.8% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% ②「施設設備」(満足度96.1%) 初回利用 大変満足 80.0% 満足 15.0% ふつう 5.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 73.7% 満足 22.8% ふつう 3.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% ③「接客マナー」(満足度96.1%) 初回利用 大変満足 70.0% 満足 30.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 78.9% 満足 15.8% ふつう 5.3% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% <主な意見> ・手入れが行き届いており、おもしろい物がいっぱい、子どもたちが夢中になれた。 ・遊びたいという意欲が自然とわく環境になっていて、とても楽しく活動することができた。 ・子どもたちにとって分かりやすい対応で、安心して利用することができた。
利用者からの要望・苦情と対処・改善	○貸室事業アンケート ・回収枚数324枚(初回利用42枚 複数回利用282枚) ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし ①「利用全般」(満足度98.5%) 初回利用 大変満足 81.0% 満足 16.7% ふつう 2.3% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 69.9% 満足 28.7% ふつう 1.4% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% ②「施設設備」(満足度96.9%) 初回利用 大変満足 78.6% 満足 14.3% ふつう 7.1% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 70.9% 満足 26.6% ふつう 2.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% ③「接客マナー」(満足度98.8%) 初回利用 大変満足 88.1% 満足 11.9% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 72.7% 満足 25.9% ふつう 1.4% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% <主な意見> ・利用するたびに使い勝手がよくなっており、大変満足している。 ・メインホールでよい演奏発表会ができ、また利用したい。 ・いつも気持ちよく利用させてもらい、ありがたい。 ○市民アンケート ※対象:他施設の利用者 ・回収枚数126枚 ①「当館利用の有無」有59.5% ②「子ども向け事業の認知度」66.7% ③「興味・関心がある活動」 ・お仕事体験、お菓子づくり、ダンボール工作、昔の遊び 等 利用者の要望・苦情に対しては、下記のとおり適切に対応。 ・食器棚の扉が開けにくい。(クッキングルーム利用者) ⇒原因を確認し、次回利用前に職員が修理。 ・活動に応じてライト(天井付スポットライト)を調整できるとよい。(リハーサル室利用者) ⇒ライトの調整は職員が行っており、内線電話でご連絡いただければ、すぐに職員が対応するとの旨をこの部屋に掲示。上記の要望をいただいた利用者に対しては、その旨を口頭でも説明。 ・2階のトイレの手洗いに、子ども用の踏み台があるとうれしい。(2階の飲食スペース利用者) ⇒すぐに踏み台を設置。

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者要望・意見を把握し、それを基に公正な施設運営に努めているか。 ・条例・施行規則に則った利用許可を行っているか。	S	S	S
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表 ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	S	S	S
		区分評価				S
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用（設置目的）を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業（行事）等の実施 各フロアの特質を生かした特徴的なサービス提供や、市民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っているか。	S	S	S
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	S	S	S
		⑤利用者に対するサービス向上の方策（窓口対応、プロモーション、設備の整備など）	・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施 参加者や利用団体の要望や満足度を調査し、事業展開や職員の接遇等に生かしているか。	S	S	S
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施 施設利用や主催事業のPR活動とともに、新しいプログラム開発に努め、利用拡大を図っているか。	A	A	A
		⑦施設の効用（設置目的）を最大限発揮できるスタッフの配置	・質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。	A	A	A
		区分評価				S
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施（リサイクルやリユース、節水・節電など）	S	S	S
		区分評価				S
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ（採用予定者も含む）の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に取り組んでいるか。	S	S	S
		⑪スタッフ（採用予定者も含む）の管理、監督体制	・職員の連携体制、職場環境の整備	A	A	A
		⑫スタッフ（採用予定者も含む）の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S
		⑬リスクへの対応方策（利用者の安全確保策、防止策、非常時の対応マニュアルなど）	・危機管理（リスク）や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価				S
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域（以下「地元」という。）の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成（一部業務の再委託先）、地元住民の活用（雇用又はボランティア等）	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加（地元行事への参加）又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S
		区分評価				S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み
に対する評価

【公平性・透明性】

- ・子どもたちの視点に立った施設づくりを推進するため、参加者を募集し、8月に子ども会議(当館での会議名:「子どもガヤガヤ会議」)を開催した。
- 会議の議題:「子どものフロア」(4・5階)の運営(ルール・活動メニュー等)について
- 当日の参加者:小学生7名
- ・当館の利用者だけでなく、より広く市民の声を収集するため、出前講座やイベント協力の機会に、他施設の利用者を対象としたアンケート調査も実施した。
- 質問項目:当館利用の有無、子ども向け事業の認知度、興味・関心がある活動
- ・ホームページに加え、各種情報サイトやInstagram、YouTubeを積極的に活用し、幅広く情報提供を行った。
- 活用した情報サイトの種類:16種類 Instagram投稿数:6回 YouTube投稿数:3回
- ・上記の情報サイトのうち、お出かけ情報量日本最大級の「子どもとお出かけ情報サイト いこーよ」の月間アクセス数において、今期も6カ月連続で県内1位(児童館のカテゴリー)となった。
- 参考:県内87施設中1位(東海地区436施設中7位) ※9月末現在
- ・今期は開館30周年記念イベントとして、5月5日に全館利用の主催イベント「ドリームフェスタ5・5」を開催しており、その活動の様子を、新聞(岐阜新聞)やテレビ(CCN)で取り上げてもらうことができた。
- ・アンケート結果については、ホームページ及び館内掲示で公表し、透明性の確保に努めた。(子ども向け・一般向けの2種類を掲載・掲示)

【効果性】

- ・「子どものフロア」(4・5階)のサービスの充実を図るため、職員手づくりの遊具を新たに3種類設置したほか、物づくりや音楽鑑賞などに関するミニイベントを計36回実施した。
- 参考:今期の「子どものフロア」の利用者数16,959人(前年同期比2,838人増)
- ・「ドリーム ホット スペース」(2階)については、利用者一人一人に寄り添った親切・丁寧な対応に努めるとともに、継続的な利用につながるよう、遊びメニューや図書などの入れ替えを定期的に行った。
- 参考:今期の「ドリーム ホット スペース」の利用者数1,329人(前年同期比290人増)
- ・主催セミナーについては、小中学生を対象にしたセミナーの充実に重点を置きながら、新規講座を積極的に実施した。
- 新規講座の講座数(主催セミナー全体の講座数):23講座(98講座)
- 新規講座の例:「ヒップホップに挑戦」「子ども日本画入門」「プログラミングでゲームを作ろう」
- ・上記の新規講座を含め、各講座の実施にあたっては、子どもたちの“主体的な学び”を大切にプログラムづくりを行った。
- 例:「楽しく人形劇に挑戦しよう」(小学生を対象とした6日間のコース講座)
 - ・学校・学年が異なる子どもたちがグループで活動
 - ・グループごとに話し合いながら、シナリオを考えたり、人形を作ったり、練習をしたり
 - する活動を5日間実施
 - ・最終日(6日目)に保護者を中心とする観客の前で発表
- ・主催事業、個人利用事業等、全事業でアンケート調査を実施するとともに、活動毎に担当者を配置し、きめ細かく聞き取りを行った。
- なお、アンケート調査による各事業の満足度の結果は、下記のとおりとなった。
- 各事業の満足度:主催事業97.7%、個人利用事業100%、団体利用事業98.7%、貸室事業98.5%
- ・PR活動については、職員の創意工夫とノウハウを生かしながら、開館30周年の周知に力を入れて取り組んだ。
- 主な取組み:記念看板の製作(屋外2か所に設置)、記念ロゴの作成(各種発行物に掲載)、記念シールの作成(主催イベント等で、シールがもらえる体験コーナーを設置)
- ・今期実施した主催セミナー98講座のうち、22講座は職員自らが講師を務めており、そのいずれも非常に高い満足度を得ることができた。また、出前講座の講師としても、多くの団体(機関)の依頼に応えた。
- 職員が講師を務めた主催セミナーの満足度:97.6% 出前講座における講師活動:8回

【効率性】

- ・開館30周年のPR活動のため、記念看板や記念ロゴ、記念シールなどを自前で製作・作成した。また、そのほかにも下記の例のように、手づくりのよさを様々な取組みに生かし、経費の縮減と利用者サービスの向上の両立を図った。
- 例:遊具の製作・設置、季節に合わせた館内装飾、各種案内表示
- ・“自分たちでできることは、自分たちで”をモットーに、遊具や机、椅子などの備品はもちろんのこと、設備に関わる部分まで、可能な限り職員で修理や補修を行った。
- 例:キッチン用水栓の取替修理、ドアの建付け修理、壁紙の補修
- ・牛乳パックや空箱、木片などの廃材を活用したりサイクル工作メニューを積極的に取り入れ、経費を抑えながら、充実した物づくり体験を提供することができた。
- 今期「子どものフロア」(4・5階)で提供したりサイクル工作メニュー:15種類
- ・高温が続いた今期は特に冷房に必要なガス(当館はガス空調)の使用量の増加をできる限り抑えられるよう、フロア・貸室の稼働状況に応じて、エアコンと併用している扇風機やサーキュレーターの配置や向きを変え、空調効率の最適化を図った。
- ・館内巡回を徹底するとともに、利用者にも無理のない範囲で協力を求め、引き続き、節電・節水対策に取り組んだ。

【安定性・安全性】

- ・今期実施した主催セミナー98講座のうち、22講座は職員自らが講師を務めており、そのいずれも非常に高い満足度を得ることができた。また、出前講座の講師としても、多くの団体(機関)の依頼に応えた。
- 職員が講師を務めた主催セミナーの満足度:97.6% 出前講座における講師活動:8回

- ・人材育成を図るため、職員の資格取得を推進するとともに、当事業団の全体研修や施設独自の館内研修を計画的に実施した。
- 取得資格:上級救命講習、おもちゃインストラクター、ボランティアコーディネーションカ3級(各1名)
- 全体研修:個人情報保護・情報セキュリティ研修、防犯研修、熱中症対策研修 等
- 館内研修:舞台設備取扱研修、クラフト指導法研修、クッキング指導法研修 等
- ・児童館・児童センターとの合同研修会を2回開催し、この機会を通じて、各施設職員との情報交流を推進することができた。
- ・各研修の事後には、研修報告会を実施するとともに、下記の例のように、早期に実践機会を設け、スキルの定着・向上を図った。
- 例:舞台設備取扱研修に初めて参加した職員 ⇒ 研修翌月の人形劇鑑賞会で活動補助を担当
- ・各種マニュアルに基づき、安全・安心な施設づくりに努め、今期も事故や大きなケガなどはなかった。

【貢献性】

- ・柳ヶ瀬子育て支援施設「ツナグテ」と連携を図り、「ツナグテ」利用者に当館の物づくりメニューを体験してもらう取組みを実施した。

今期の取組み に対する評価	・上記のほか、物づくりやレクリエーション活動などに関する専門性を生かし、地元団体（機関）に対して、出前講座を8回、イベント協力（体験ブースの設置）を2回実施した。 出前講座の実施先：木田小学校、徹明さくら小学校放課後児童クラブ、加納幼稚園、サンフレンドみわ・児童センター、東青少年会館、長良地区子ども会、長森地区子ども会、芥見地区子ども会 イベントの名称等：子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”の“エール”サマーフェス、FC岐阜の「岐阜市ホームタウンデー」 ・ノウハウの普及を図るため、児童館・児童センターとの合同研修会で、当館に設置している遊具についての情報提供を行った。また、教員研修（特別支援学校教員1名）の受入れを行い、セミナー運営についての実践機会を提供した。 ・中学生の職場訪問の受入れを行い、当館の役割や仕事内容などを学んでもらうことができた。 受入れ実績：3校計29名 ・高齢者を含め、多くの方が「ドリームサポーター」として、ボランティア登録をされ、「子どものフロア」（4・5階）利用者への対応をはじめ、人形劇鑑賞会の活動補助やミニイベントの企画・運営など、幅広く活躍してもらうことができた。 新規登録：15名（継続を含め全体で53名） ・全館利用の主催イベント「ドリームフェスタ5・5」では、上記の「ドリームサポーター」に加え、市民活動団体や市ジュニア・シニアリーダークラブ、大学サークルのみなさんとも協働して、事業を展開した。 「ドリームフェスタ5・5」参画団体：8団体 ・「ぎふ清流ハーフマラソン」の公式トイレに登録し、ランナーやスタッフなど、計172人の利用者の案内・誘導を行った。 ・その他、「アダプト・プログラム」「ベルマーク運動」「こどもスマイルステーション」「赤ちゃんステーション」「子ども110番の家」などの取組みも継続している。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	【所管課の前回意見に対する取組み状況】 ○子どものフロアにおいて職員手づくりの遊具を新たに3種類設置したり、新規講座を多数開催するなど、様々な新規事業を工夫して実施している。 ⇒新規遊具の製作や新規講座の実施を引き続き推進するとともに、今期は特に開館30周年の周知に向け、様々な取組みを行った。 主な取組み：記念看板の製作（屋外2か所に設置）、記念ロゴの作成（各種発行物に掲載）、記念シールの作成（主催イベント等で、シールがもらえる体験コーナーを設置） ○施設ボランティアにイベントの企画・運営などを行ってもらったり、ドリームフェスタを市民活動団体などと協働して開催するなど、住民や地域の団体との連携に努めている。 ⇒施設ボランティアについては、53名の方が登録をされ、「子どものフロア」（4・5階）利用者への対応をはじめ、人形劇鑑賞会の活動補助やミニイベントの企画・運営など、幅広く活躍してもらうことができた。また、全館利用の主催イベント「ドリームフェスタ5・5」では、施設ボランティアに加え、市民活動団体や市ジュニア・シニアリーダークラブ、大学サークルのみなさんとも協働して、事業を展開した。 「ドリームフェスタ5・5」参画団体：8団体 ○柳ヶ瀬子育て支援施設ツナグテとの連携や、児童館・児童センターや各種施設等への出前講座の実施、中学生への職場体験の提供など、社会活動に積極的に取り組んでいる。 ⇒6月に「ツナグテ」利用者に当館の物づくりメニューを体験してもらう取組みを実施したほか、「ツナグテ」以外の施設（機関）に対しても、出前講座やイベント協力を計10回実施した。また、教員研修や中学生の職場訪問の受入れも行った。 教員研修：特別支援学校教員1名 中学生の職場訪問：3校計29名 【評価委員会の前回意見に対する取組み状況】 ○ドリームシアター岐阜は子どもの居場所としての役割があることから、アンケート等子どもの意見を大切にし、今後も運営に努めて欲しい。 ⇒アンケートを実施したり、子ども会議を開催したり、活動担当者が聞き取りを行ったりして収集した子どもたちの意見を、「子どものフロア」（4・5階）や主催セミナーなどの運営に積極的に生かすことができた。（※1） ○意見交流会や子ども会議を実施する活動や様々な体験講座への取組みが評価できる。 ⇒今期も子ども会議を開催するとともに、子どもたちのニーズを踏まえながら、料理・工作・ダンス・伝統文化体験等、様々な分野の主催セミナーを実施した。（※2） ○子ども会議を開催するなど子どもたちの視点にたった支援ができています。 ⇒前述（※1）（※2）のとおり。 ○子どものイベント等、モデル的な取組が多いことから、他の児童館職員がその運営方法を学べる機会があるといい。 ⇒児童館・児童センターとの合同研修会で、当館に設置している遊具についての情報提供を行ったほか、サンフレンドみわ・児童センターでの出前講座の際には、参加者とともに職員のみなさんにも当館の活動メニュー（大道芸）を体験してもらうことができた。

今後の取組み	・利用者アンケートに加え、市民アンケートを実施したり、子ども会議を開催したりして、幅広く意見・要望等を収集し、「子どものフロア」(4・5階)の運営や次年度の主催事業計画などに生かしていく。 ・SNSをはじめ、新聞や地域情報誌、テレビ、ラジオなど、多様な媒体を活用して広報活動を行う。 ・上記に加え、ホームページの充実や関係施設との相互PRにも力を入れて取り組む。 ・主催セミナーについては、学習指導要領の内容や市民ニーズを踏まえながら、様々な分野の新規講座を実施する。 【参考】今年度実施予定の新規講座数(全体の講座数):35講座(168講座) ・「子どものフロア」(4・5階)については、「また来たい!」と思ってもらえるよう、新規遊具の開発・製作を推進するとともに、各コーナーのリニューアルを定期的に行う。また、この施設の利用者を対象としたミニイベントも積極的に実施する。 【年間目標】新規遊具の開発・製作:8種類以上 ミニイベント:70回以上 ・子ども・若者総合支援センター“エールぎふ”や小中学校と連携しながら、「ドリーム ホット スペース」(2階)の平日利用の促進を図る。 ・草潤中学校の学校行事に参画し、職員の専門性やノウハウを生かした体験活動を提供する。 ・全館利用の主催イベント「ドリームフェスタ秋」「ドリームフェスタ冬」を、5月に開催した「ドリームフェスタ5・5」と同様に、30周年記念イベントとして開催し、当館の魅力を広くPRする。 ・節電・節水等の省エネ対策を徹底するとともに、廃材の有効活用や職員による自前修繕を推進し、経費の縮減を図る。 ・「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」や「ぎふし共育・女性活躍企業」などの認定基準に照らし、職場環境の維持・向上に努める。 ・職員研修計画に基づき、職員の研修会への参加や資格取得を推進する。 【年間目標】職員研修:全職員6回以上 新規の資格取得:5名以上 ・児童館・児童センターと連携し、各施設の特色ある取組みや課題などについての情報共有を図る。 ・ドリームサポーター(施設ボランティア)に加え、市民活動団体や大学サークルなどにも当館の事業への参画を呼びかけ、市民協働を推進する。 ・小中学校や高校、大学などと連携し、職場体験(就業体験)の機会を広く提供する。 ・地元団体(機関)に対して、出前講座やイベント協力を積極的に行う。 【年間目標】出前講座:10回以上 イベント協力:7回以上
---------------	--

●所管課の意見

○子どものフロアにおいて職員手作りの遊具を新たに3種類設置したり、新規講座を多数開催する等、業務改善や新規事業に積極的に取り組んでいる。

○開館30周年の記念看板やロゴ等を職員が製作したり、職員自ら修繕や補修を実施する等、管理経費の削減に取り組んでいる。

○柳ヶ瀬子育て支援施設ツナグテや各種団体と連携し、物づくりやイベント協力をしたり、施設ボランティアが企画・運営で活躍する等、地域と連携、協働して多岐にわたる事業に取り組んでいる。

●指定管理者評価委員会の意見

○中学生の職場体験を受け入れ、施設の役割や仕事内容を学ぶ機会の提供に取り組んでいることは評価できる。

○「子どもガヤガヤ会議」を開催し、施設の運営に関して、子どもたちが主体性に考え、意見を述べるができる場の提供に努めている。

○各種セミナーや授業も大規模に行っており、評価できる。

○利用者ニーズの把握に努め、要望に対して適切に対応している。